

ASUZAC

Contents

イージーウォール (一体型簡易積みブロック)	P.122	ビオロック (河川護岸ブロック)	P.170
ek ロック (省力化ポーラス大型積みブロック)	P.130	テトラック PG (河川緑化護岸ブロック)	P.172
しずか 河川用 (ポーラスコンクリート大型ブロック)	P.133	テトラック法尻ブロック (危機管理型ハード対策『法尻の補強』)	P.174
トラペロック 45 【1:1.0】勾配水平積みブロック	P.135	法肩ブロック (危機管理型ハード対策『天端の保護』)	P.178
NB ロック (河川護岸・砂防護岸用 2m大型練張りブロック)	P.139	ポラメッシュ DR (河川堤防用ドレーン工法)	P.181
イージーストーン (一体型簡易張りブロック)	P.144	エルドレーン透水性堤脚保護ブロック	P.184
リバーズフレーム (河川用法枠ブロック)	P.151	急勾配用基礎ブロック 500 型 (河川製品関連パーツ)	P.187
グランデロック (River) (河川用 2m大型張りブロック)	P.157	緩勾配用基礎ブロック 500 型 (河川製品関連パーツ)	P.188
グランデプラス (河川用大型張りブロック)	P.161	中部地整型護岸基礎ブロック (河川製品関連パーツ)	P.189
水中リフライディング工法 (大型連結ブロック水中落し込み施工法)	P.164	隔壁・小口止・巻止ブロック (河川製品関連パーツ)	P.192

胴込めコンクリート不要で強固な護岸・擁壁が構築可能

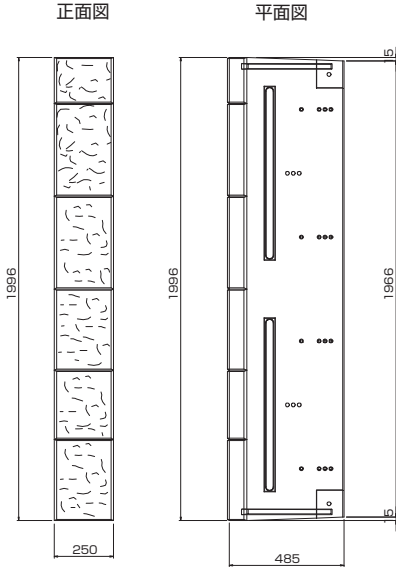


特長

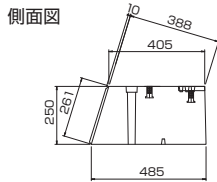
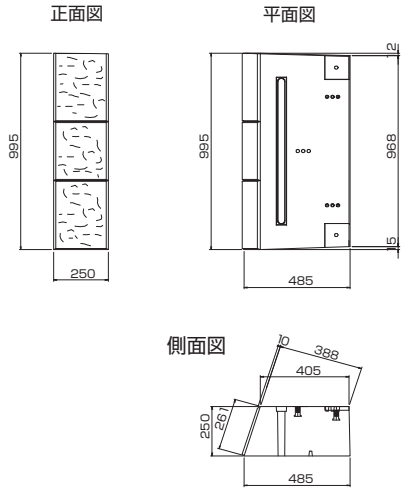
1. 積みブロックでは胴込めコンクリートを打設しますが、イージーウォールは一体化された製品のため必要なく、施工性が改善され強固な護岸、擁壁を構築することができます。
2. 控え 35cm 以上を確保し、コンクリートブロック積み工と同等の胴込めコンクリートを含めた重量 805kg/m²以上を確保しています。
3. 上下・左右をボルト等で連結しており、胴込めコンクリートを打設した場合と同等の一体性を有しています。
4. R 施工対応が容易にできます。(対応 R30m:2m 製品 対応 R15m:1 m製品)
5. 即時脱型製法 (Vicon 製法) で作られているため、凍害に対する抵抗性が高く、急ぎのオーダーにも対応が可能です。
6. 粗面模様のため、明度が低下し陰影を持たせることで景観性が向上します。
7. 同形状製品で 3 分勾配、4 分勾配、5 分勾配の護岸・擁壁が構築できます。

製品寸法図

Aブロック



Bブロック



製品寸法表

名称	製品規格	参考重量(kg/個)	1m当りの壁体重量 (805kg以上)	備考
5分Aブロック	1998×485/405×250	456	815	0.559m ³ /個
5分Bブロック	995×485/405×250	226	807	0.280m ³ /個
4分Aブロック	1998×485/405×250	456	846	0.539m ³ /個
4分Bブロック	995×485/405×250	226	837	0.270m ³ /個
3分Aブロック	1998×485/405×250	456	873	0.522m ³ /個
3分Bブロック	995×485/405×250	226	865	0.261m ³ /個
基礎Aブロック	1998×610×100	310	—	0.200m ³ /個
基礎Bブロック	995×610×100	150	—	0.200m ³ /個
天端調整パネル	1000×155/80×250	69	—	0.261m ³ /個

※ Aブロック、Bブロックの3・4・5分は共通寸法です。中央部インサート位置のみ異なります。

L型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

ボックスカルバート

バイパス管

マンホール

側溝

道路製品

水路製品

貯留システム

石材

付録

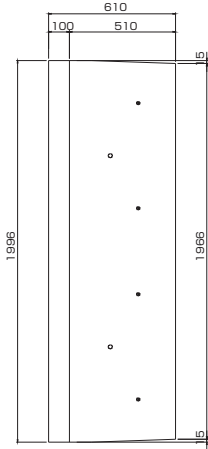
胴込めコンクリート不要で強固な護岸・擁壁が構築可能

基礎ブロック

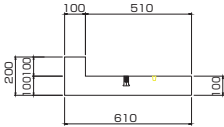
天端調整ブロック

A ブロック

平面図

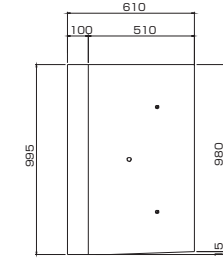


側面図

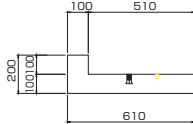


B ブロック

平面図

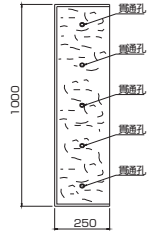


側面図

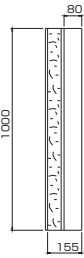


C ブロック

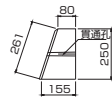
正面図



平面図



側面図



明度・テクスチャー

項目	数値	判定基準
平均明度	5.0	6.0 以下
テクスチャー	30.0	11 以上

明度証明書
(全協明証 1988 号)

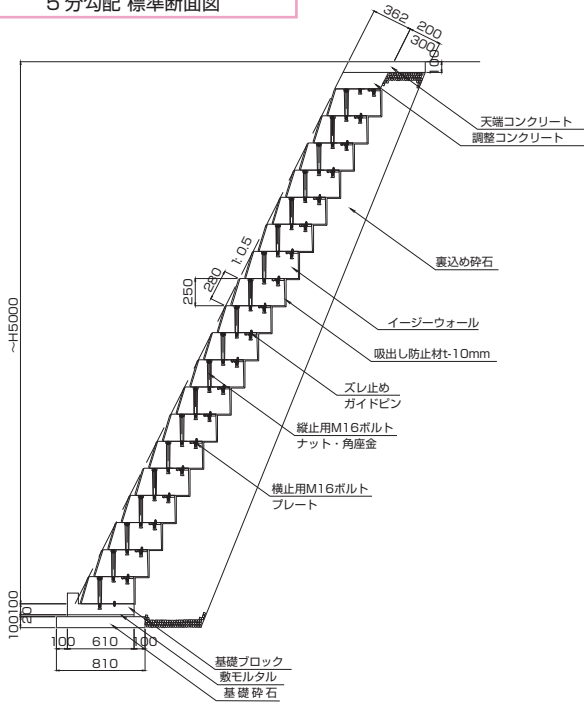


テクスチャー証明書
(全協テ証 0542 号)

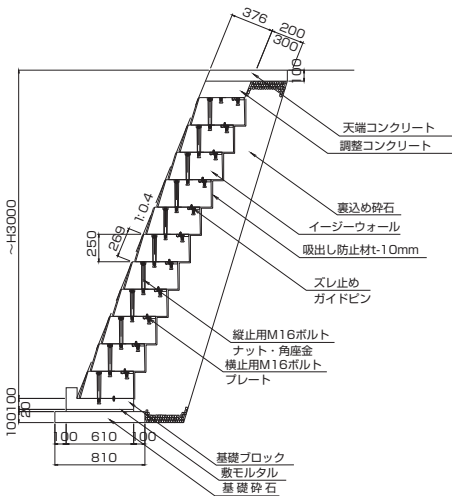


L型擁壁
擁壁
のり面
張出製品
河川製品
ため池
ボックス
カルバート
パイプ台管
マンホール
側溝
道路製品
水路製品
貯留システム
石材
付録

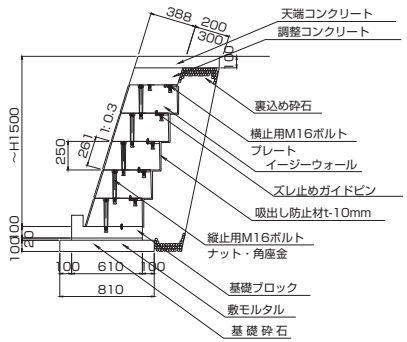
5分勾配 標準断面図



4分勾配 標準断面図



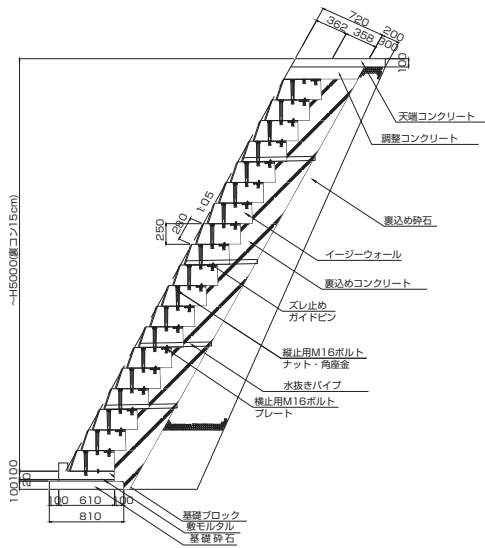
3分勾配 標準断面図



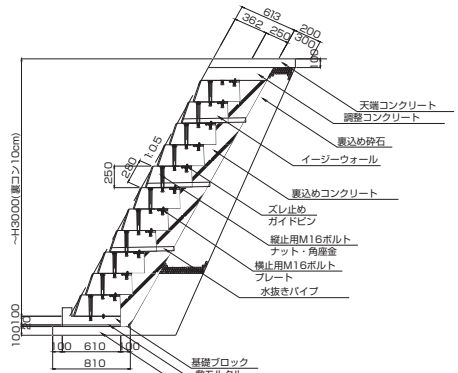
L型擁壁
 擁壁
 のり面
 張出製品
河川製品
 ため池
 カルバート
 バイパス管
 マンホール
 側溝
 道路製品
 水路製品
 貯留システム
 石材
 付録

L型擁壁
 擁壁
 のり面
 張出製品
 河川製品
 ため池
 カルバート
 バイパス管
 マンホール
 側溝
 道路製品
 水路製品
 貯留システム
 石材
 付録

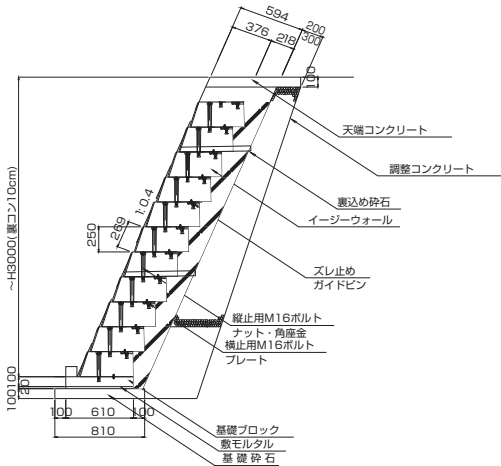
5分勾配(裏コン15cm)標準断面図



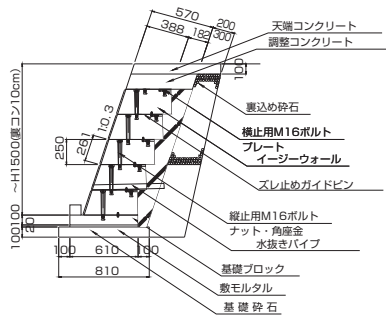
5分勾配(裏コン10cm)標準断面図



4分勾配(裏コン10cm)標準断面図

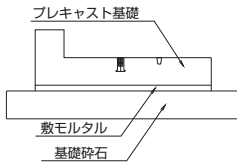


3分勾配(裏コン10cm)標準断面図

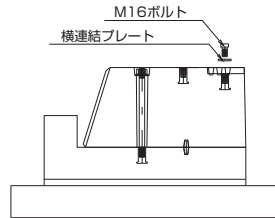


施工手順

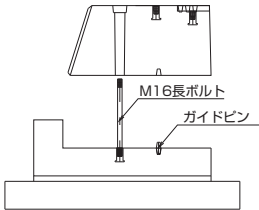
①基礎砕石→敷モルタル→プレキャスト基礎設置



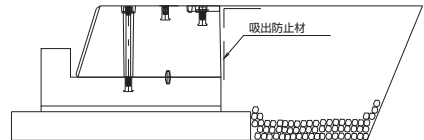
④イージーウォール本体にあるインサートに横連結プレートとM16ボルトを固定し、隣り合う製品同士が横連結される。



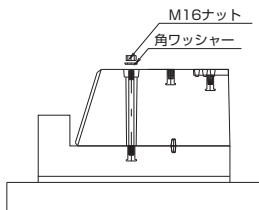
②プレキャスト基礎にあるインサートに長ボルト・穴にガイドピンを設置。イージーウォール本体の貫通穴にプレキャスト基礎から立ち上がった長ボルト部分を入れ込み設置。ガイドピンをイージーウォール本体の穴に入れることにより位置決めができます。



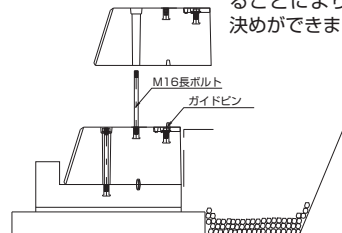
⑤製品背面側に吸出防止材を設置、裏込め砕石を投入・転圧を行う。



③イージーウォールをガイドピンに合わせて据付を行い、長ボルトに角ワッシャー・M16 ナットにて固定する。プレキャスト基礎とイージーウォール本体が上下連結される。



⑥イージーウォール1段目にあるインサートに長ボルト・穴にガイドピンを設置。イージーウォール本体の貫通穴にイージーウォール1段目から立ち上がった長ボルト部分を入れ込み設置。ガイドピンをイージーウォール本体の穴に入れることにより位置決めができます。



施工手順

L型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

カルバート

バイン台管

マンホール

側溝

道路製品

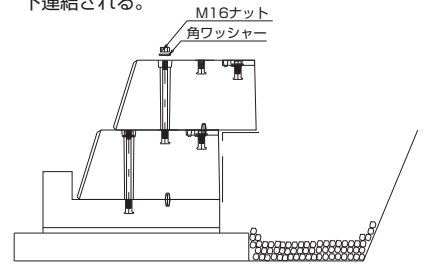
水路製品

貯留システム

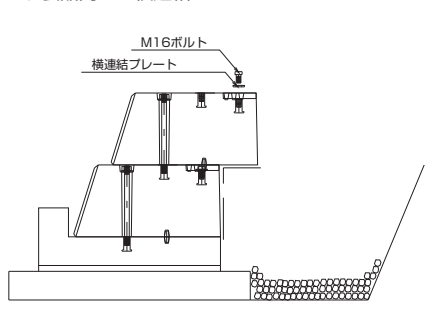
石材

付録

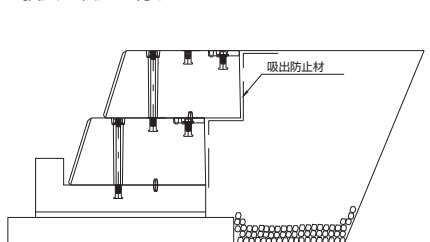
⑦イージーウォール 2 段目を 1 段目から立ち上がった長ボルトの位置に据付を行い、角ワッシャー・M16 ナットにて固定する。イージーウォール 1 段目とイージーウォール 2 段目が上下連結される。



⑧イージーウォール 2 段目にあるインサートに横連結プレートと M16 ボルトを固定し、隣り合う製品同士が横連結される。

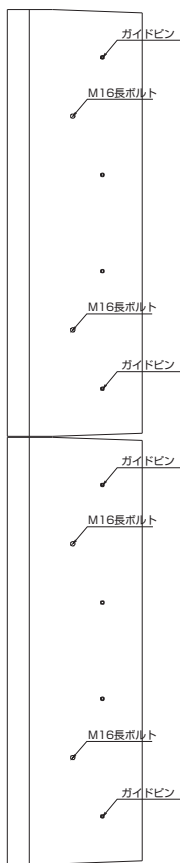


⑨製品背面側に吸出防止材を設置、裏込め砕石を投入・転圧を行う。

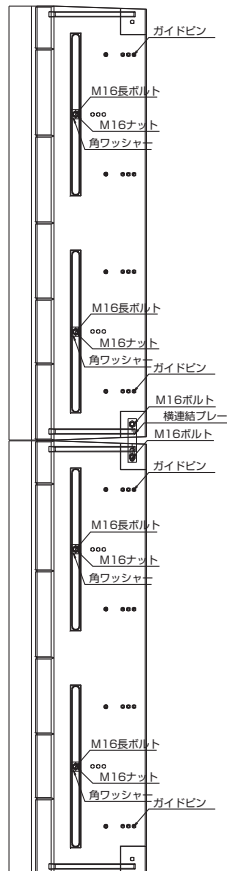


以上を 3 段目以降も同じ作業を行うことにより壁が構築されます。

プレキャスト基礎
部材取付平面図



イージーウォール
部材取付平面図



施工工程比較表

イージーウォール 3000㎡当り		コンクリートブロック積み工(間知ブロック積み工) 3000㎡当り	
			
イージーウォール(胴込めCoなし)		間知ブロック10個/㎡(胴込めCoあり)	
①	ブロック据付(連結部材取付含む) 60.0日	①	ブロック据付 136.4日
	↓		↓
②	吸出し防止材設置 6.0日	②	裏込め砕石 86.2日
	↓		↓
③	裏込め砕石 73.4日	③	胴込めコンクリート打設 72.5日
			↓
		④	最終部 胴込めコンクリート養生 5.0日
	54%工期短縮		
	3000㎡当り施工日数 139.4日		3000㎡当り施工日数 300.0日



L型擁壁

擁壁

のり面

張出製品

河川製品

ため池

カルポックス

バイシ台管

マンホール

側溝

道路製品

水路製品

貯留システム

石材

付録